結いの大地

NOSAIいわて

安心のネットワーク NOSAI 岩手県農業共済組合

No.3 9 2015September

② 水稲共済
損害評価が始まります

④ 農機具共済
稼働前点検を万全に

結いの大地 NOSAIいわて No.3 9 2015

発行 岩手県農業共済組合

発行日 平成27年8月25日

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡一丁目10番50号
TEL019-601-7491（代表）／FAX019-601-7690
URL http://www.nosai-iwate.or.jp/

ひとてまかけて 健康レシピ

わが家のかまど

旨み成分プラス ミニトマトの冷やしラーメン

材料（2人分）
- インスタントラーメン 2パック
- ミニトマト 12個
- キュウリ 1本
- バジル 大4枚
- 豚肉細切れ 60g

作り方

①ミニトマト、キュウリは5ミリ角、バジルも同じくらいに切り、ボールに入れる。添付のラーメンのタレ、煮るときの3分の2の水を入れて混ぜ、ボールごとよく冷やす。

②インスタントラーメンは時間通りゆで、途中残り1分のところで豚肉を加える。ゆで上がったら水でしっかりと冷やして、器に盛る。

③②に、冷えた①をかける。

※お好みでワサビをそえて。

ひと手間ポイント

畑仕事から帰ってきて、インスタントラーメンなら作れるという男性もいらっしゃるのではないでしょうか？

出かける前に野菜を刻んでタレごとボールに入れて冷やしておけば、暑さ吹っ飛ぶ冷やしラーメンの出来上がりです。

麺をゆでる3分間、たまには母ちゃんに「座ってろ」と声をかけてみませんか？

今月のエライ菜♪

ミニトマト

ミニトマトと言えばサラダの彩りに使う洋風野菜のイメージがありますが、グルタミン酸をたくさん含んでいますから、醤油や味噌味の和食にも、深みをプラスできる優れものです。

シニア野菜ソムリエ
小原 薫（おはら かおる）

盛岡市生まれ。IBCラジオ「野菜の気持ち」のパーソナリティーを務め、各地で料理指導やレストランのレシピ開発、食に関する講演会も行う。農業共済新聞「岩手版」でレシピ連載中。

盛岡地域センター
〒020–0053 盛岡市上太田細田28–8
TEL:019–659–3905

●盛岡・紫波支所
〒028–3605 矢巾町大字間野々3–160
TEL:019–697–3109

●北岩手支所
〒028–4125 盛岡市玉山区好摩字上山3–38
TEL:019–682–2661

中部地域センター
〒025–0025 花巻市下根子821
フリーダイヤル 0120-28-5201

●西和賀出張所
〒029–5503 西和賀町清水ヶ野18–203
TEL:0197–84–2133

胆江地域センター
〒023–0023 奥州市水沢区字八反町52-1
TEL:0197–25–6631

磐井地域センター
〒029–0132 一関市滝沢字矢ノ目沢65–60
TEL:0191–23–3072

東南部地域センター
〒028–0542 遠野市早瀬町2–4–13
TEL:0198–62–2556

●気仙支所
〒022–0006 大船渡市立根町字岩脇1–3
TEL:0192–27–5521

●釜石出張所
〒026–0301 釜石市鵜住居町10–30–1
（旧釜石北高校跡地仮設事務所）
TEL:090–4634–5557

宮古地域センター
〒027–0203 宮古市津軽石13–488–1
TEL:0193–67–2231

●下閉伊北部出張所
〒027–0501 岩泉町岩泉字天間17–1
TEL:0194–22–2643

北部地域センター
〒028–6506 九戸村大字山屋2–25–1
TEL:0195–41–1101

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C023138

申告前に圃場の確認を

損害評価が始まります

稲の収穫が目前となりました。加入方式を確認したうえで水田をよく見回り、被害がないか確認しましょう。災害による減収が見込まれると判断した場合は、収穫前に被害申告をしてください。（被害申告受付の日程は、各地域センターに確認してください）

NOSAIでは被害申告のあった圃場について損害評価を実施します。収穫してしまうと評価ができませんので注意してください。

損害評価とは

被害申告のあった圃場ごとに、共済減収量（支払対象となる減収量）を算出するための収量調査です。調査結果は支払共済金決定の基礎となり、今後の共済掛金率の決定や改定の基礎ともなります。

共済事故となる災害

風水害、干害、冷害、その他気象上の原因（地震など）による災害、病虫害や鳥獣害による減収が対象となります。

◉注意

次の場合の損害については共済金は支払われません。

⑴共済責任期間外に発生した損害

・移植適期前に苗代の苗に発生した被害（直播の場合は発芽前に発生した被害）

・収穫後（圃場より搬出後）の被害

⑵共済事故以外の原因による損害

例：防除用薬剤の薬害による被害等

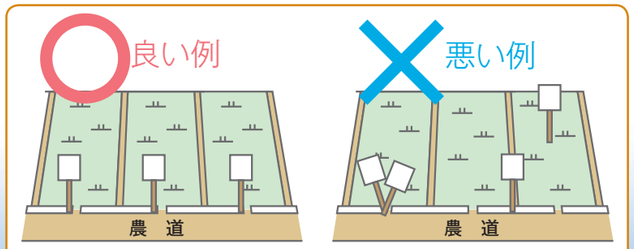
お願い

被害表示の立札の立て方 **図1参照**

❶被害表示の立札はビニールで包み、一筆ごとに被害のある圃場（農道側）に稲穂より高くして立ててください。（一つの立札に被害表示の紙を何枚もまとめないでください）

❷立札は「悉皆調査」前日までに必ず設置し、調整班の抜取調査が終わるまで立てたままでお願いします。

【図1　被害表示の立札の立て方】



立て札はどの圃場かわかるように立てましょう

損害評価のながれ

組合員

加入方式ごとに一定の基準を超える減収が見込まれる場合は被害申告をしてください。

一筆方式	半相殺方式	全相殺方式	品質方式
7割（6割・5割）補償	8割（7割・6割）補償	9割（8割・7割）補償	9割（8割・7割）補償
耕地ごとに基準収穫量の3割（4割、5割）を超える減収が見込まれる場合	農家ごとに総基準収穫量の2割（3割、4割）を超える減収が見込まれる場合	農家ごとに総基準収穫量の1割（2割、3割）を超える減収が見込まれる場合	農家ごとに基準生産金額の1割（2割、3割）を超える減少が見込まれる場合

8月～9月

- 立札の設置（該当する耕地に立ててください）
- 立札の設置（作付けしているすべての耕地に立ててください）

NOSAI岩手

9月～10月

- 悉皆調査：損害評価員3名を標準に編成した評価班が被害申告のあった全耕地を調査します
- 抜取調査（抜取調査班）：抜取調査班による抜取調査を行います
- 抜取調査（調整班）：抜取調査班ごとの均衡を図るため調整班による抜取調査を行います
- 見回り調査：損害評価員等によって被害申告のあった農家ごとに作付耕地すべての共済事故による被害を確認します
- 出荷数量等調査：乾燥調整施設、売渡受託者等から伝票等必要な資料の提示を受けて収穫量等を確認します

11月～12月

- 損害評価会（損害高を審議します）
- NOSAI岩手（共済減収量の認定を行い、組合当初評価高を農林水産省へ報告します）
- 被害が大きく、農林水産省から保険金を受ける場合は組合当初評価高の認定・承認を申請
- 農林水産省（認定・承認）
- NOSAI岩手（共済減収量の認定）

12月中

- 共済金のお支払い

出穂後に高温が続くと乳白粒などが大量発生する場合があります

乳白粒などが広範囲に大量発生して規格外米が多発した場合、特例的に減収量に加味した損害評価を実施できる場合もありますので、登熟状況にご注意ください。

NOSAIから、被害発生が見込まれるとの注意喚起があった場合には、圃場の状態を確認し、収穫前に被害申告を行うようご協力をお願いします。

なお、被害申告をした場合でも必ず共済金支払対象となるわけではありませんので、あらかじめご了承ください。

稼働前点検を万全に

収穫作業をスムーズに進めるためにも、作業前に点検や整備を行い、トラブルを未然に防ぎましょう。

セルフ点検ポイント【コンバイン】

取扱説明書を読みましょう

安全作業の注意点や手入れの仕方をわかりやすく説明しています。(各メーカーのホームページでダウンロードも可能。機種が古くても似ている機種を参考に)

工具を使わずに開閉できる部分は点検を

ワラクズや土の塊が機械に残っていることで、ベルトが切れたり、稲やワラが入っていかないなどトラブルの原因になります。

アワメータ(使用時間計)を確認して部品交換を

部品の交換時期などを使用時間で表記していますが、倒伏した稲を刈り取るなど使用条件によって部品の劣化が進む場合があるので、早めに交換しましょう。

各部の主な確認項目

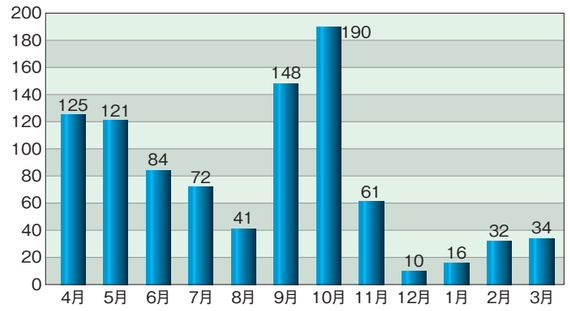
解説：農機具共済損害評価員　小林眞一郎氏

稼働中の事故には総合共済

右記のグラフのとおり、平成26年度に発生した農機具事故件数を月別に見ると、農繁期の9月・10月にかけて事故が集中しています。主な事故原因は衝突・クローラーの断裂・異物の巻込みなどです。

NOSAIの農機具総合共済は格納中や稼働中の事故を補償します。万が一に備え、NOSAIの農機具共済で大切な農機具を守りましょう。

平成26年度農機具共済月別事故発生件数



満額加入をお勧めします

農機具共済は、事故が発生した場合、農機具の※新調達価額までを補償します。

ただし、「共済金の支払例」のとおり、支払共済金は新調達価額に対する加入共済金額の割合で計算されます。十分な補償を受けるためには新調達価額と同額となる加入をお勧めします。

※【新調達価額とは】

事故時に、加入している農機具と同一機種で、同一又は類似の性能を持つ農機具の購入価額です。

(注) 価格改定により加入時の新調達価額と事故時の新調達価額が異なる場合もあります。

(例) 7年前に450万円で購入した農機具が、事故時に同一機種で類似の性能を持つ農機具が500万円で販売されている場合、新調達価額は500万円となります。

共済金の支払例

コンバイン(新調達価格500万円)で農道を移動中、道幅が狭くて圃場に転落し全損になった場合。

■免責割合…墜落により10%適用

総合共済に500万円加入していた場合(共済掛金20,000円)

支払共済金 450万円 ＝ 損害額 500万円 × 免責 (1 − 0.1) × 加入共済金額 500万円 / 新調達価格 500万円

総合共済に250万円加入していた場合(共済掛金10,000円)

支払共済金 225万円 ＝ 損害額 500万円 × 免責 (1 − 0.1) × 加入共済金額 250万円 / 新調達価格 500万円

■日常の整備点検不足・メンテナンス不良等によって発生した事故は補償されません。
■損害額には消耗品は含みません。
■事故が発生した場合、事故発生後1年以内に復旧しなければなりません。1年を越えた場合は時価損害額での支払いとなります。
■事故の内容によって免責(10%・40%・50%・100%)が適用され、契約者の過失相当分は損害額から控除します。
■事故の報告が遅れると次の割合で損害額に免責が適用されます。
事故発生から**6か月以上**遅れた場合…**50%**　事故発生から**1年以上**遅れた場合…**100%**
■中古農機具は加入できません。

事故が発生したらすぐに連絡を

加入している農機具に万が一事故が発生した場合は、すぐにNOSAIへご連絡ください。
速やかに職員が対応し、損傷部分の確認のため写真撮影などを行います。

知って＋得する

診療所通信

分娩後なるべく早く受胎させるために

盛岡地域センター
紫波・盛岡雫石家畜診療所
若井美菜子（わかいみなこ）獣医師

診療所では和牛繁殖農家から「母牛の発情をみつけられない」「なかなか妊娠しないので診てほしい」といった診療依頼を頻繁に受けます。

農家の皆さんができることや知っておいて損のないことがありますので紹介します。

発情兆候のマメ知識

- ほかの牛を乗せて、じっとしているのが発情中の牛
- 粘液は、発情初期は水っぽく、後期になるほどねばっこくなる
- 一番初めに発情牛を見つけるのは去勢子牛

発情が始まって約半日後に排卵するといわれていて、牛が落ち着いてきたころが授精に適しています。

授精依頼のときには「いつごろから、どんな状態なのか」を伝えましょう。

よく見られる繁殖障害は？

妊娠していないのに発情を見せない場合は、卵巣や子宮の機能が低下していることがありますので、よく見られる繁殖障害について紹介します。

- **卵巣静止**（らんそうせいし）：卵巣機能が低下もしくは停止して発情がない、排卵がみられない状態をいいます。原因はエネルギー不足です。分娩後、母乳で子牛を育てるためにエネルギーをつかっている牛、暑さ寒さに耐えるためにエネルギーをつかっている牛に多くみられます。

  この状態にホルモン剤を注射しても反応が悪いことが多く、泌乳のためや体力を維持する分のエサを加えてあげることが対策になります。

- **鈍性発情**（どんせいはつじょう）：21日周期で発情はあるのに、発情兆候が見られない状態をいいます。外見的に見つけられないくらい発情がおとなしい場合もあります。
- **卵胞嚢腫**（らんぽうのうしゅ）：卵胞がうまく排卵されずに大きくなってしまう状態をいいます。エサのバランスが悪かったりすることが原因でおこります。

発情を見つけるためにできること

何より牛をよく観察することが一番大切です。発情を見逃さないように気をつけるのはもちろん、普段の牛の状態や「太ったり痩せたりしていないか」「牛舎内が暑すぎ・寒すぎないか」「エサは足りているか」などを見て、牛のストレスをなるべく減らすことが重要です。

環境不良やエサ不足などの明らかなストレスが無い限り、卵巣・子宮は正常に機能しているはずです。それでも発情の兆候がない場合はNOSAI獣医師にご相談ください。

診療の依頼や相談はお近くのNOSAI家畜診療所へ【各地域センター家畜診療所連絡先】

盛岡地域センター
紫波・盛岡雫石家畜診療所
019-659-3905
北岩手家畜診療所
019-682-2661
葛巻家畜診療所
0195-66-2506

中部地域センター
0198-29-4122

胆江地域センター
0197-25-6909

磐井地域センター
西磐井家畜診療所
0191-21-5666
東磐井家畜診療所
0191-31-8400

東南部地域センター
0198-62-5322

宮古地域センター
0193-67-3656

北部地域センター
0195-41-1105

いちばん星

輝く岩手の農業人

ハーブの魅力を伝えたい

宮古市・潮風のハーブ園 **古舘富士子**（ふるだてふじこ）さん

「ハーブ園を見学にきた人から連絡がきたり、繋がりが広がるのも楽しくてうれしい」と富士子さん

ハーブティー一袋800円（税別）
シートピアなあど、山びこ産直館などで販売

ハーブの栽培・加工・販売に励む宮古市八木沢の古舘富士子さん（57）は、「潮風のハーブ園」として昨年から本格的に活動を始めています。栽培面積の拡大や自家製ハーブティーの包装の一新、イベントでのPR活動など積極的に展開。ハーブ生産を通じて「癒し」を届けています。

農地を守りたい

古舘さん方では、義母の千賀枝さん（87）を中心にトウモロコシ（50アール）を主力に経営してきました。「義母の守ってきた農地を守っていくためにも、ほかの品目にも挑戦したい」と、富士子さんは約20年前からハーブ栽培に励んでいます。

農薬は使わずに栽培し、手摘みで収穫。品種によっては自家採種します。ハーブティーへの加工は天日干しで自然乾燥させるなど手間を惜しみません。

包装をリニューアル

「かんきつ系の香りが気に入って自分でブレンドした」という「潮風のハーブティー」は4種類のハーブ（ペパーミント・レモングラス・レモンバーベナ・カモミール）をブレンド。10年前から地元産直で販売していて好評です。

今年1月には、包装をチャック付きの保存性に優れた袋に切り替え、ラベルのデザインも一新。「みんなで宮古を盛り上げよう」と、同市のデザイナー、カメラマン、モデルに協力を依頼しました。

富士子さんは「一人の作業に不安を感じることもあったけど、今年は多くの人と関わり、一人じゃないと思えるので気が楽です」と笑顔で話してくれました。

癒しの空間の提供を

今年は産直施設や地域のイベントなどでハーブティーの試飲会を積極的に開催。来場者と直にふれあうなかで「ハーブの魅力をもっと伝えたい」と、これまで以上に強く思うようになったという富士子さん。ハーブを使ったキャンドルやせっけんの手作り体験の受け入れも始めていて「体験工房やお茶を飲む場所もいつかは作りたい。ハーブを生活に取り入れて穏やかな気持ちになってほしい」と、今後もハーブ園に力を注ぎ、癒しの空間の提供を目指します。

▼問合せ先＝「潮風のハーブ園」0193（63）2854

「北限のゆず」安定生産に向け500本植樹

ユズの特産化を目指す陸前高田市の「北限のゆず研究会」（佐々木隆志会長）は、今年、さらなる安定生産に向けてユズの苗木500本を植樹しています。

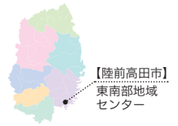
同研究会は同市内の産直など4団体で構成され、これまで「ゆず酒」「ゆず塩」など同市産ユズを使った菓子類や加工品を発表。人気を集めていますが、生産量が少なく、安定生産が課題となっていました。

栽培面積拡大のため、岩手県農業研究センターの協力で4月に定植研修会を開催。その後、苗木代の3分の1を同研究会が補助することで200本植樹し、岩手県の実施する地域経営推進事業などを活用してさらに300本植樹しました。休耕田への植樹に耕作放棄地解消の期待も寄せられています。

同研究会メンバーの「川の駅産地直売組合よこた」の畠山克輝組合長は「耕作放棄地対策にもなるので今後も植樹を続けたい。将来的にはユズ狩りなど観光ができる場所を作りたい」と意欲的です。

定植研修会では植樹の注意点などを学んだ

休耕田に植樹されたユズ



びっくりカボチャの意外な食べ方

古今東西の農作物を研究している一関市藤沢町の三浦克男さん（73）は、個性溢れるカボチャの栽培に関心を寄せて取り組んでいます。

成熟すると直径30㌢重さ5㌔を超える世にも巨大なカボチャ。その見た目にも増してユニークなのは、果実ではなく種子を食用とする点にあります。

気になるこのカボチャの正体は「ストライプペポ」と呼ばれる品種。果実から取り出した種は、洗って3日ほど天日に干し、揉んで種皮を取り除いて使います。

食べ方には、塩をまぶしフライパンで煎ってそのまま口にするほか、クッキーを始めとした菓子類のトッピングにも向いているそうです。

8月に入り今年初めて収穫したカボチャを割って調べると、果実の繊維には推定260㌘（約1300個）の種がびっしり。三浦さんは「昨年よりも種詰まりが良くて立派」と、予想を上回る出来栄えに喜びの声を上げていました。

果実からすくい上げた食用種の固まり

どっしりした大玉ストライプペポに囲まれる三浦さん

故郷で農業を 担い手育成に注力

多種の野菜や花き類を生産し、農業研修の受け入れも行う一戸町の第三セクター「一戸夢ファーム」（代表取締役・稲葉暉（いなばあきら）町長）は、新規就農者や後継者を対象に、苗作りからの生産技術や販売全般の基礎知識、農業機械の操作技術などを指導しています。

研修期間は2年間で、現在2名の研修生が栽培技術を身につけています。

1年目はネギや菌床シイタケ、リンドウなど農業全般の栽培技術の習得。2年目は栽培品目を自分で選んで栽培に取り組みます。

今年3期生として入校した平野康孝さん（48）は、東京でアパレル関係の仕事に就いていましたが、家業の農業を継ごうと帰郷し、研修への参加を決意しました。「創意工夫して前向きに取り組み、新時代の後継者となれるように頑張りたいです」と意欲的に取り組んでいます。

夢ファームでは、今後も農業後継者の担い手育成に取り組んでいきます。

トマトの生育を確認する平野さん

ハウスでは多種の野菜や花が栽培されています

地域農業の発展目指し結集

地域農業を元気にして安全・安心な食料を子供たちに繋いでいこうと、農業関係団体など16団体で構成する「食料・農業・農村を守る奥州金ケ崎緊急集会実行委員会」（会長＝小沢昌記奥州市長）は先ごろ、奥州市で「食料・農業・農村を守る奥州金ケ崎緊急集会」を開催しました。

当日は奥州市と金ケ崎町の農業者や行政、農業団体関係者など450人以上が参加。本県選出の国会議員代理や地元県議会議員なども出席するなか、TPP交渉における重要5品目の関税維持の堅持などを訴えました。

集会では、JAがTPP交渉の情勢を報告。国益が不明のまま合意を目指す国の姿勢に対し、生産現場の強い不信と不安に耳を傾け、地域の生産者が主体となった食料基地としての取り組みを支援するよう求め、さらに地域の取り組みを無に帰す国策にならないよう強く要望する決議文が、満場一致で採択されました。

農業者など450人以上が参加

「ガンバロー三唱」で気持ちをひとつにした

小沢市長

損害評価会長、各部会長が決定

6月12日に組合本所にて損害評価会審議委員会議が開催され、損害評価会長や各部会の部会長等が決定しました。

損害評価会長には岩手県植物防疫協会の赤坂安盛（あかさかやすもり）さんが互選され、同会長指名によって矢巾町の阿部末男（あべすえお）さんが職務代行者に指名されました。

各部会の部会長とその職務代行者は下記のとおりです。

損害評価会とは

共済事故に係る損害の防止や認定に関する重要事項について調査審議する機関。学識経験者等で構成され、総代会の承認を得て選任された審議委員、調整班調査委員、抜取調査委員で組織される。

審議委員

損害評価高や損害防止事項等の審査を行い、必要に応じて評価業務を行う。

調整班調査委員

農作物・果樹・畑作物共済の地域センターごとの損害評価結果の検証を行うため、地域センターごとに一定数を実測等による抜取調査を行う。

抜取調査委員

農作物・果樹・畑作物共済の損害評価員の悉皆調査の損害評価結果の検証を行うため、悉皆調査班ごとに一定数を実測等による抜取調査を行う。

●損害評価会長と各部会長、各職務代行者（敬称略）

損害評価会長（所属等）	赤坂　安盛（岩手県植物防疫協会）
職務代行者（所属等）	阿部　末男（矢巾町）

部会名	部会長（所属等）	職務代行者（所属等）
農作物共済（引受）	滝澤　秀一（雫石町）	阿部　睦夫（一関市）
農作物共済（水稲）	赤坂　安盛（岩手県植物防疫協会）	大友　令史（岩手県農業研究センター）
農作物共済（麦）	赤坂　安盛（岩手県植物防疫協会）	小綿　寿志（中央農業改良普及センター）
家畜共済	佐藤　繁（岩手大学）	髙橋　喜和夫（岩手県畜産協会）
果樹共済	佐々木　真人（岩手県農業研究センター）	加藤　真城（中央農業改良普及センター）
畑作物共済（大豆・ホップ・そば）	赤坂　安盛（岩手県植物防疫協会）	荻内　謙吾（岩手県農業研究センター）
畑作物共済（蚕繭）	阿部　末男（矢巾町）	橋元　進（矢巾町）
園芸施設共済	髙橋　守（岩手県農業研究センター）	髙橋　拓也（岩手県農林水産部）
任意共済	金田　義徳（岩手県建築士会）	藤澤　修（岩手県農業機械協会）

農作物共済

麦共済細目書は10月20日までに提出を

昨年の麦の生産については平年を下回る作柄（小麦では10アール当たり収量が平年比93％）でした。これは10月の天候不順や春先の降雪により圃場が乾かず土壌湿潤害が発生したほか、4月の干ばつによって生育不良が発生したためです。これらの被害により159戸の農家に対して7056万円の共済金を支払いました。

麦共済では、表1のように加入方式や補償割合が選択できます。それぞれ補償内容が異なるため、選択した方式によって共済掛金や共済金支払の対象となる基準が変わります。

NOSAIでは、十分な補償が受けられるよう補償割合の高い加入方式をおすすめしています。

◉加入できるのは

大麦・小麦

水稲と麦の栽培面積の合計が10アール以上の農家・生産組合。

※栽培面積30アール以上の場合は必ず加入することとなっています。

◉対象となる災害は

・風水害、干害、雪害など気象上の原因による災害、火災、病虫害、鳥獣害。

・品質の低下に伴う生産金額の減少（災害収入共済方式のみ）

◉補償期間は

発芽期から収穫するまで

◉共済細目書の提出

平成27年10月20日まで

（冬期播種は11月30日）

加入方式を選択できます

【表1　加入方式・補償割合一覧】

加入方式	補償割合	共済金支払の対象となる基準
一筆方式	7割・6割・5割	耕地ごとに基準収穫量の3割（7割補償）、4割（6割補償）、5割（5割補償）を超える減収となったとき
半相殺方式	8割・7割・6割	農家の総基準収穫量の2割（8割補償）、3割（7割補償）、4割（6割補償）を超える減収となったとき
全相殺方式	9割・8割・7割	農家の総収穫量が総基準収穫量の1割（9割補償）、2割（8割補償）、3割（7割補償）を超える減収となったとき
災害収入共済方式	9割・8割・7割	減収及び品質の低下があった場合に、収穫量が基準収穫量を下回り、かつ、生産金額が基準生産金額の1割（9割補償）、2割（8割補償）、3割（7割補償）を超える減少となったとき

※1　半相殺方式の場合、増収筆は基準収穫量で計算します。

※2　災害収入共済方式の場合、補償割合とは別に共済金を支払う割合（9割、8割、7割、6割）を選択できます。

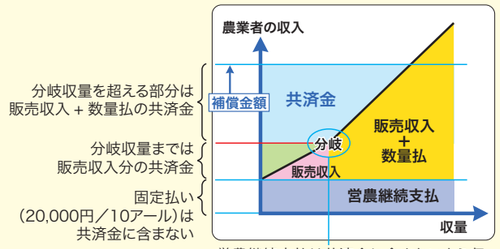
麦共済と畑作物の直接支払交付金

麦共済の補償には「販売収入」と「経営所得安定対策の畑作物の直接支払交付金」に相当する部分が含まれています。

経営所得安定対策の畑作物の直接支払交付金は、自然災害等により収量が減少した場合、減収に該当する分は交付されませんので、麦共済で十分な補償が受けられるよう、補償割合の高い引受方式への加入をおすすめしています。

なお、平成27年産より営農継続支払が当年産の栽培面積により算出されることに伴い、畑作物の直接支払交付金を受ける加入者の共済金は営農継続支払分を控除し算出されるほか、一定の基準を超えない引受収量の場合、販売収入相当分のみ補償となることから、交付金を受けない場合の補償単価で引受することとなります。

【麦共済補償のイメージ】

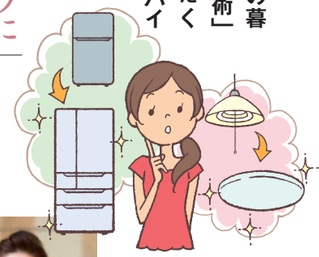


営農継続支払は共済金に含まないよう収量調整が行われ、分岐収量以下の引受収量では販売収入分のみの共済金が支払われることになる

楽しい節約暮らし 2

電気代の節約術

毎回テーマを決めて、日々の暮らしの中で実践できる「節約術」を紹介します。お答えいただくのは、盛岡市の消費生活アドバイザー・横藤崇子さんです。



家電製品は省エネタイプに

少し古いデータになりますが、2009年の1世帯あたりの電気代の内訳は、冷蔵庫、照明器具、テレビ、エアコンの順になっています。それを考えると、冷蔵庫や照明器具を省エネタイプに換えると電気代の節約につながる可能性が高くなります。

もちろん、買い換えには各家庭の事情があるでしょう。環境省開発の省エネ製品買い換えナビゲーションシステム『しんきゅうさん』では、現在使用中の家電と買い換えたい製品の年間消費電力量や年間電気代などが比較できますので、電気代と製品代金の差で悩む時にはそれを参考にすることをおすすめします。また購入時には、製品に付いている省エネマークや省エネ基準達成率なども参考にすると良いでしょう。

朝型生活がおすすめ

深夜割引などがない一般的なプラン「従量電灯」で契約している場合は、朝型生活の方が電気代の節約につながります。夜遅くまで起きていると、照明やテレビ、エアコンを使うことになるからです。

二酸化炭素を排出している電気を使わないことは環境保護にもつながります。家族みんなで話し合って取り組んでみましょう。

横藤崇子(よこふじたかこ)
22年前から消費生活アドバイザーとして活動。専門分野は社会保障。公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会会員、岩手県生活問題研究会会員。

きになる天気

9月 天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が少ない見込みです。

	平年より低い	平年並	平年より高い	
気温	30%	30%	40%	ほぼ平年並みの見込み
降水量	40%	40%	20%	平年並みか少ないの見込み

10月 天気は数日の周期で変わるでしょう。

	平年より低い	平年並	平年より高い	
気温	20%	40%	40%	平年並みか高いの見込み
降水量	30%	40%	30%	ほぼ平年並みの見込み

参考データ(1981～2010年のデータに基づく平年値)

盛岡

	気温(℃)	降水量(㎜)	日照時間(時間)
9月	18.7	160.3	123.7
10月	12.1	93.0	145.8

東北地方の3ヶ月予報より：平成27年7月24日発表(盛岡地方気象台)

台風の季節がやってきます

強風や大雨によって万が一被害を受けた場合は速やかにNOSAIへご連絡ください。被害確認のため職員が現地調査を行いますのでその際はご協力をお願いします。

■万が一被害に遭われた際には…

果樹共済(りんご)	落下したリンゴを片づける場合は品種ごとにコンテナへ入れ、園地内に置いてください。
園芸施設共済	ビニール等を修復・撤去する前に必ずご連絡ください。すぐに修復等をする場合は、その旨を伝えてください。
建物共済	強風による被害、大雨による床上浸水、土砂災害が共済事故の対象となるのは「総合共済」ですので、加入内容の確認をしてください。

お天気MEMO 台風とは？

北西太平洋や南シナ海の熱帯の海上で発生し、最大風速が約17m/s以上の熱帯低気圧を台風と呼びます。台風の「強さ」と「大きさ」の区分は次のとおりです。

強さ	最大風速
強い	33m/s以上44m/s未満
非常に強い	44m/s以上54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

大きさ	風速15m/s以上の範囲
大型	半径500km以上800km未満
超大型	半径800km以上

※風速25m/s以上の範囲を暴風域と呼びます。

(参考資料：気象庁ホームページ)

明るく元気な女性を紹介します

なでしこ 私も農家のサポーター

盛岡市 藤原沙也加(ふじわらさやか)さん(28)

「結婚式は女性にとって大事な記念日。きれいな新婦さんを見るたびに幸せな気持ちになります」と話すのは、ブライダルアドバイザーとして働く藤原沙也加さんです。

衣装選びを手伝う沙也加さんは、お客さまに喜んでもらえるよう、親切なアドバイスを心がけています。

沙也加さんの祖母は西和賀町で野菜を作っていて「いつもおいしい野菜をお土産にもらいます。いつまでも元気でおいしい野菜を作ってね」と笑顔でエールを送っています。

沙也加さんの大好き野菜

- おばあちゃんが作る夏野菜
- 西和賀産のワラビ

農政最前線

酪農家の所得向上へ

指定団体の再編など検討始まる

農林水産省は、生乳取引のあり方検討会を開いた。酪農家の所得向上に向け、乳価交渉力を強化する指定団体の再編や、酪農協の1県1団体化の推進による流通コストの削減を検討する。乳価交渉の期限設定や入札制度の導入検討、生乳販売にかかる手数料の見直しなども課題だ。酪農基盤の強化につながる対策の実現が求められる。

農林水産省に指導を要請

検討会は、自民党の農林関係合同会議による生乳・流通取引に関する提言を踏まえた。農林水産省の指導のもと「乳価交渉力の強化」「中間コストの削減」「物流コストの削減」を早急・計画的に進めるよう提起。交渉力強化では、農林水産省に対し、中央酪農会議が再編も含めた望ましい指定団体の姿を明らかにし、指定団体と協議して2015年度内に具体的な計画を策定するよう指導すべきと明記した。20年度までの実現を求めた。

また、16年度取引からの適用に向け、①乳価交渉のあり方②直近の生産資材費などの情報提供方法③乳価交渉の結果や経過・根拠などの生産者への周知方法④需給動向を適切に反映し得る生乳の入札制度の導入――について、指定団体と乳業者の協議の場の設置を要請した。

手数料の見直し求める

中間コストの削減では、生乳販売業務の指定団体一元化を提起した。酪農協の1県1団体化を推進し、酪農家の意見も踏まえつつ、課題整理と解決方策の検討を求めた。指定団体と酪農協などに対し、生乳販売業務と生産指導業務に係る手数料区分の明確化と見直しを要請。酪農家への控除経費の根拠や成果など情報開示も求めた。物流コストの削減では、集送乳業務の指定団体一元化のほか、タンクローリーの大型化などを進めるとした。集送乳を担う運送業者は競争入札で選定し、経費削減と透明性確保を図るよう提起した。

危機打破へ国民的議論を

農家の高齢化や飼料価格など資材費の高止まり、環太平洋連携協定(TPP)交渉に伴う先行き不安などから、酪農家は減少傾向が続く。15年2月1日現在の全国の酪農家戸数は1万7700戸と、10年前の3分の2に落ち込んだ。飼養頭数も減少して生乳需給はひっ迫、15年度は1万トンものバターを追加輸入せざるを得ない事態となった。酪農基盤の立て直しは待ったなしの状況だ。

指定団体や酪農協の再編・見直しなどは、酪農経営に直結する。現在の役割や現場の実態なども踏まえて丁寧に検討し、生産費の上昇を適正に反映した乳価の確保など、酪農家の所得向上に確実につなげていく必要がある。また、牛乳消費の拡大など消費者の理解や支援も欠かせない。酪農の危機打破へ、政府は酪農振興の重要性に対する国民的な議論・関心を喚起し、国全体でサポートする環境づくりを進めてほしい。

(農業共済新聞編集部)

職員を募集します

岩手県農業共済組合では、平成28年度採用職員（一般職）を募集します。

採用予定人員

一般事務職員10名

盛岡地域センター　5名　　中部地域センター　1名　　磐井地域センター　1名
東南部地域センター　2名　　宮古地域センター　1名
※各地域センターの所在地は16ページ参照

応募資格

・平成2年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた方で高等学校卒業以上の学力を有する方または高等学校卒業見込みの方
・パソコン（ワード、エクセル）操作のできる方
・農業に関心のある方
・普通自動車免許を取得している方または平成28年3月までに取得見込みの方

受付期間

平成27年8月10日（月）から平成27年9月10日（木）
郵送の場合：9月10日必着。封筒の表に「職員応募」と朱書し、簡易書留扱いで送付してください。
持参の場合：岩手県農業共済会館1階事務室にお持ちください。
受付時間：月～金曜日までの午前9時～午後5時（祝日除く）

提出書類

❶履歴書（写真貼付）希望する「地域センター」名をその他等の欄に記載すること。
❷成績証明書
❸卒業証明書または卒業見込証明書
❹志望の動機（400字詰め原稿用紙1枚）

採用試験

（1）筆記試験（一次）
日時：平成27年9月18日（金）　受付8：30～8：50　試験9：00～12：00
場所：岩手県盛岡市北飯岡一丁目10－50　岩手県農業共済会館　2階会議室
内容：教養試験、論文
［平成27年9月30日（水）までに受験者全員に合否通知します］

（2）面接試験（二次） 筆記試験合格者について面接試験を行います。
日時：平成27年10月9日（金）　筆記試験合格通知で指定する時間
場所：筆記試験場所と同じ
［平成27年10月20日（火）までに受験者全員に合否通知します］

書類の提出及び問合せ先　〒020－0857　岩手県盛岡市北飯岡一丁目10－50
岩手県農業共済組合　総務部総務課　　TEL 019－601－7491

※労働条件など採用試験の詳細は組合ホームページに掲載しています。URL http://www.nosai-iwate.or.jp

いわて おたより広場

クイズと一緒に寄せられたご意見・ご感想の一部を紹介します。

＊健康レシピを楽しみにしています。シソジュースやトマトジュースの作り方、空豆のレシピも知りたいです。【盛岡市　Sさん】

＊暑くなってきました。子供達が汗をかいて帰ってきます。夏バテしないようじいちゃんとミニトマトを取って食べております。ごくろうさまです。【紫波町　Sさん】

＊食費の節約術のコーナーで手作り「だし」大変参考になりました。捨てる物ってないんですね。【花巻市　Tさん】

＊毎日暑い日が続きます。今はビーマンなど野菜の収穫で忙しいです。熱中症に注意し、ガンバッテいます。皆さんもガンバッテください。【奥州市　Eさん】

＊11人の新人さん、みんな笑顔のすてきな若者達でいいですね。これからのNOSAIおまかせしますよ。頑張ってください。【一関市　Sさん】

＊表紙の写真が良いですね。子供たちの表情が生き生きしてかわいい。食費の節約術も興味深かったです。【住田町　Kさん】

＊農業のことがわかり嬉しい。元気な農業、大切な食料を作っているという気概を持って働ける農業であってほしいなと…【二戸市　Fさん】

NOSAIからのお知らせ

大切に保管をお願いします

旧農業共済組合とのご契約等は、すべて新組合に引き継ぎます。組合員の皆さんは、特別な手続きを行わなくても、組合設立と同時に新組合の組合員となります。

建物共済証券、農機具共済証券、園芸施設共済証券、家畜共済の加入証は、大切に保管してください。

共済掛金は口座振替で

NOSAIでは現金納入にかかる事故を未然に防止するため、共済掛金等の納入について「口座振替」の利用を勧めております。

現金または振込で納入した場合、組合より加入内容等の確認の通知が届く場合がございますので、適切にご回答ください。

こんな時は早めの連絡を

■家畜の異動報告

・子牛が出生したとき
・牛を譲渡（売却）・導入したとき
・育成牛が加入月齢（生後6カ月）に達したとき
・家畜が死亡または廃用になったとき

これらの届け出がなかった場合、共済金の減額や支払い対象にならない場合があります。また、異動月日は家畜改良センター（牛個体識別情報）へ届け出る月日と一致するようお願いします。

■ハウス事故、建物の物件や農機具の機種に変更や事故があったとき

報告が遅れますと共済金が支払いできない場合があります。

■名義の変更

経営移譲した場合、組合員が死亡した場合、住所を変更した場合などは届け出が必要です。届け出の際は金融機関に登録している印鑑もご持参ください。

「農業共済新聞」を読んでみませんか

営農と暮らしに役立つ情報を提供する週刊紙です。

NOSAI制度や農政のニュースをわかりやすく説明するほか、最新営農技術や全国各地の生産者の創意工夫などを紹介。「岩手版」では県内の生産者の活動など身近な話題が満載です。

■発行　週1回（水曜日）
■購読料　月額420円

お世話になりました

平成27年6月30日付で1名の職員が退職しました。

■盛岡地域センター
盛岡・紫波支所
高橋恵美
（資産共済課副主事）

詳細については、お近くのNOSAIへご連絡ください。

NOSAIクイズ

問題 Question

農機具共済：事故日から6か月後に事故の報告をすると、適用される免責割合は何%でしょうか。（ヒント：5ページ参照）

①30%　②40%　③50%

●応募方法
ハガキに必要事項をご記入の上、ご応募ください。正解者の中から抽選で10名に図書カードをプレゼントします。当選者は次号で発表します。
●応募締切　平成27年9月30日（当日消印有効）
●応募先　〒020-0857　盛岡市北飯岡1丁目10-50
NOSAIいわて「クイズ」係
●記入
①答え　②住所　③氏名　④年齢　⑤電話番号
⑥NOSAIや広報紙への意見・感想・質問などご自由にお書きください。（氏名を省略し本紙に掲載させていただく場合がございます）
※応募によって得られた個人情報は、賞品の発送と広報紙作成の参考意見とする以外の目的に利用しません。

【7月号の答え】②266件でした。たくさんのご応募ありがとうございました。
【7月号の当選者】斉藤範子さん（盛岡市）、藤本牧子さん（花巻市）、髙橋テツさん（花巻市）、亀井慶治さん（奥州市）、及川正吾さん（金ケ崎町）、芦萱昭廣さん（一関市）、菅原房子さん（平泉町）、伊藤弓子さん（遠野市）、高屋敷君子さん（宮古市）、古里エミ子さん（軽米町）

今月の表紙

千田芽生（めい）ちゃん（3歳・左）峯々（ねね）ちゃん（0歳・右）
北上市稲瀬町 千田元（げん）さん、美恵（みえ）さんのお子さん

夏のある日、芽生ちゃんが見た夢のお話しです。

「大好きなトウモロコシをお父さん、お母さん、妹に食べてほしくて夢中で収穫していた芽生ちゃんは、気がつくとひとりぼっちになっていました。さあ大変！芽生ちゃんが困っていると、大きな猫のバスがやってきて、大好きなお父さんとお母さんのところに帰してくれました」

そんな芽生ちゃんの夢の続きのような表紙です。